



# 「山地災害防止 キャンペーン」はじまる

山地災害が発生しやすい梅雨の時期が近づいてきました。近年、局地的な集中豪雨の頻発等により、山崩れ・土石流・地すべり等の山地災害が多発し、人命・財産に甚大な被害が及んでいます。

林野庁では毎年、梅雨期を迎えるこの時期に、国民の皆様には災害に対する意識を高めていただくため「山地災害防止キャンペーン」を実施し、さまざまな活動を進めています。

## 山地災害を未然に 防止するために

毎年、日本では山地災害が多発しています。我が国は、地形が急峻であること、地震や火山活動も活発に起こっていること、そして年間降水量は世界平均の約二倍もあり、梅雨前線や台風による集中豪雨も起こりやすいことなどから、もともと山地災害が発生しやすい状況にあります。さらに近年、地球温暖化の影響

等により局地的豪雨が頻発する傾向が強まっていることが指摘されており、それに伴って山地災害のリスクも高まっています。また、大雨をもたらす大型の台風の発生も多くなっています。

山地災害は、ある日突然に起こります。このため、私たちは常に山地災害の危険と隣り合わせに暮らしていることを認識し、日頃から災害に備えておくことが大切です。

国民の皆さんの山地災害に対する関心を深め、山地災害による被害を

少しでも軽減させるために、林野庁では梅雨を迎える五月二〇日（水）から六月三〇日（火）までの期間、「山地災害防止キャンペーン」を実施します。

## キャンペーン中の主な活動内容

このキャンペーンでは、山崩れや土石流、地すべり等の山地災害を未然に防ぐため、各都道府県や市町村と連携し、さまざまな活動に取り組みます。このキャンペーンを機に、それぞれの地域の皆さんが身近にある危険箇所を確認したり、避難体制を整えることなどで、山地災害に備えていただきたいと思います。

「山地災害防止キャンペーン」では、山地災害に対する危機管理体制を強化するため、地域の皆さんのご理解とご協力をいただき、山地防災に関する情報収集、山地災害危険地区などの周知をはじめ、さまざまな活動を行います。

都道府県や市町村では、今年の山地災害防止標語「災害の爪痕消え 教訓消すな」を記したキャン



治山パトロールにおける観測施設の点検

ペーンポスターの掲示など、地域住民の皆さんを対象とした普及活動を実施するとともに、山地災害危険地区等の地域住民への周知活動を強化し、山地災害が発生した場合の被害を最小限に抑える対策を進めます。また保安林の機能を損なう無断転用等を未然に防止するため、保安林制度の周知や保安林の巡視等に努めます。

これらのキャンペーン活動と同時に、治山事業施工地の見学会等も開催し、治山事業の重要性を積極的にPRするとともに、地域の皆さんの防災意識が高まるよう努めます。

## 山地災害危険地区等の周知

防災マップなどで身近な山地災害危険地区等をチェック



山地災害危険箇所マップ（熊本県の事例）

「身近なところに山地災害のおそれのある地区がないかどうか」「台風や大雨の時に避難する場所はどこか」等を知っておくことは地域の皆さんが日頃から災害に備えるうえでとても大切です。

各都道府県では、地形や地質、植生の状態など山や溪流の特性を調査し、山地災害が起こりやすい箇所を山地災害危険地区として把握しています。そして、こうした情報を避難路や避難場所などの防災情報とともに、ホームページや防災マップに掲載し、広く地域の皆さんが、日頃からの防災活動や、いざという時の避難等に役立てることができるように

しています。

「山地災害防止キャンペーン」では、これらの山地防災情報がより多くの皆さんに伝わるよう、様々な普及活動を進めています。

## 山地防災パトロールの推進

山地防災ヘルパーによる山地防災情報の収集

山地災害から住民の皆さんの暮らしを守るためには、日頃から危険地区を把握し、その情報をもとに適切な対策を取ることが重要です。そのため、山地防災パトロールを行って、山地災害危険地区などの状況把握や治山施設の点検などを実施しています。

この山地防災パトロールを担っているのは、治山事業の経験者や市町村職員などを中心とした「山地防災ヘルパー」です。山地防災ヘルパーは、都道府県から認定されたボランティアで、全国で約四二〇〇人が活躍しています。

山地防災ヘルパーは、地域住民の皆さん、老人ホームや病院などの災害時要援護者関連施設の管理者などと連携をとり、人家や施設周辺の危険地区をパトロールして山地災害を

未然に防ぐ取組を進めています。

こうした関係者による日々の活動の積み重ねが、大きな被害を食い止める予防策につながっていくと考えます。



山地防災ヘルパーの研修会

平成一九年度からスタートした「美しい森林づくり推進国民運動」では、地球温暖化防止に向け、官民が一体となった多様な森林づくりを進めています。この「美しい森林づくり」の一環として、地域住民の方々の協力を得ながら、人家裏の過密化した森林の間伐や複層林の造成など災害に強い森林の整備を進め、地球温暖化防止とともに、皆さんの安全で安心な暮らしを守る取組を推進します。